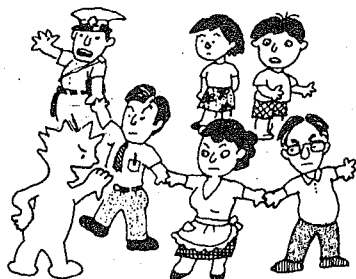


家庭に対するお願い

- 保護者は、常に子どもの監視を怠らないこと。
- 保護者は、公園、遊園地などでは、小さい子どもを一人で遊ばせないこと。
- 子どもだけを家庭に置き、外出しないこと。
- 子どもを連れて外出するときは、常に保護者などの監視下に置くようにする。



子どもには こんなことを教えて

- ①知らない人から物をもらったり、買ってもらったりしないこと。
- ②知らない人から「車に乗せてあげる。」
「欲しい物を買ってあげる。」
「お母さんが、呼んでいるからいこう。」
「面白いところへ連れていってあげる。」
などと誘われても絶対についていけないこと。
- ③知らない人に付きまとわれたときは、警察や通行人に知らせること。
その場に誰もいないときは、近くの人など家に逃げ込むか、大声で助けを求めること。
- ④外出するときは、行き先、帰宅時間などを必ず、家族に告げて外出すること。
- ⑤知らない人から、道を聞かれたときは、その場で知っていることだけを教え、案内を頼まれても、はっきりと断ること。
- ⑥決められたコース、時間帯に、可能な限り、集団による登・下校(園)をさせること。

